



バイエル薬品株式会社

〒530-0001  
大阪市北区梅田 2-4-9  
TEL 06-6133-7333  
www.byl.bayer.co.jp/

## News Release

本資料は 11 月 16 日にドイツ・バイエル社が発表したプレスリリースを日本語に翻訳したもので、報道関係者各位へ参考資料として提供するものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容およびその解釈については英語を優先します。原文は [www.press.bayer.com](http://www.press.bayer.com) をご参照ください。

### バイエル、ペプチドリーム株式会社と創薬共同研究開発契約を締結

ドイツ・ベルリン、2017 年 11 月 16 日 — ドイツ・バイエル社とバイオ医薬品企業であるペプチドリーム株式会社は、本日、複数の治療領域と標的薬効群にわたるグローバルな創薬共同研究開発契約を締結しました。本契約により、バイエル社とペプチドリーム社は、同社独自の創薬開発プラットフォームシステム PDPS (Peptide Discovery Platform System) を用いて、創薬が困難な標的を対象とした新たな化合物の同定に取り組んでいくこととなります。この共同研究開発の目的は、腫瘍、循環器領域などバイエル社の戦略的研究分野全体にわたり、高いアンメット・メディカル・ニーズのある分野で新たなリードストラクチャーを発見することにあります。

新たなリードストラクチャーの発見は、創薬における大きな課題の一つとなっています。ペプチドリーム社は、そのライブラリー群の巨大さをもとに、創薬が非常に困難な標的を対象としたリード化合物探索プロジェクトの出発点となり得る、新たなペプチドベースの創薬探索技術を開発しました。この複数年にわたる共同研究開発は、バイエル社内部のリード化合物探索力を補完し、社内の技術ポートフォリオの戦略的拡大を代表するものとなります。

ドイツ・バイエル社医療用医薬品部門の経営委員会メンバーで、創薬研究責任者のアンドレアス・ブッシュは次のように述べています。「優れたパートナー企業の技術とノウハウによる社内の専門知識の補完は、バイエル社におけるイノベーション戦略には必須の要素です。弊社の創薬活動にとって、ペプチドリーム社の PDPS は非常に有望な技術と認識しています」

ペプチドリーム社代表取締役社長であるパトリック・C・リードは次のように述べています。「ペプチドリーム社の PDPS 技術により、目的とする標的に対する選択が可能で、ほぼ無限ともいえる化学的多様性を有するマクロサイクル・ペプチド・ライブラリーを作成することができます。このライブラリーによって、リード化合物を見いだすことが困難な標的に対して、高活性かつ非常に選択的なヒットペプチドを迅速に同定することができます。これまで弊社がすべてのパートナーシップにおいて成功を収めていることから鑑みても、バイエル社の創薬活動に大きく貢献できると確信しています」

本契約の条件により、ペプチドリーム社には契約一時金が支払われると同時に、マイルストーン達成に基づく支払いが行われます。バイエル社は共同研究開発の過程で発生した新たなリードストラクチャーに対する権利を有することになり、ペプチドリーム社の PDPS に基づいた新たなストラクチャー（ペプチド薬物複合体を除く）を、ヒトを対象に治療用として必要な程度にまで利用できるライセンスを取得することになります。さらにペプチドリーム社には、共同研究開発プログラムの結果として薬剤の製品化に成功した場合に、特許権使用料も支払われます。

### **創薬開発プラットフォームシステム(Peptide Discovery Platform System:PDPS)について**

ペプチドリーム社独自の PDPS 技術は次世代のヒットペプチド探索プラットフォームです。PDPS により、非常に高い多様性を有する大環状ペプチドライブラリーを整備することができます(1 つのチューブの中で数兆種類の特種ペプチドからなるライブラリーと、そうしたライブラリーのコンビネーションを用意することが可能)、ライブラリーの多様性は特殊ペプチド治療薬、低分子治療薬あるいはペプチド薬物複合体治療薬への展開が可能な標的に結合する分子の迅速な同定が可能です。

### **ペプチドリーム社について**

ペプチドリーム株式会社(証券コード:4587 東証一部)は、2006 年に設立されたバイオ医薬品企業です。独自の最先端の創薬開発プラットフォームシステム PDPS (Peptide Discovery Platform System) により、多様性が極めて高い特殊環状ペプチドを多数(数兆種類)合成し高速で評価を可能にすることで、創薬において重要なヒット化合物の創製やリード化合物の選択等が簡便に行えるようになります。得られたヒット化合物やリード化合物をもとに開発可能な特殊ペプチドへの最適化または低分子創薬への展開が可能です。ペプチドリーム社はアンメット・メディカル・ニーズに対応し、世界中のさまざまな疾患で苦しんでいる患者さんの生活の質の向上のために、創薬研究開発の分野において世界的リーダーになることを目指しています。詳細な情報については [www.peptidream.com](http://www.peptidream.com) をご参照ください。

## バイエルについて

### **Bayer: Science For A Better Life**

バイエルは、ヘルスケアと農業関連のライフサイエンス領域を中核事業とするグローバル企業です。「Science For A Better Life」というミッションのもと、バイエルはその製品とサービスを通じて、人々のクオリティ・オブ・ライフ(QOL)の向上に貢献すると同時に、技術革新、成長、およびより高い収益力を通して企業価値を創造することも目指しています。また、バイエルは、持続可能な発展に対して、そして良き企業市民として社会と倫理の双方で責任を果たすために、これからも努力を続けます。グループ全体の売上高は 468 億ユーロ、従業員数は 115,200 名(2016 年)。設備投資額は 26 億ユーロ、研究開発費は 47 億ユーロです。この数字は、コベストロ社として株式市場に 2015 年 10 月 6 日に上場した高機能ポリマー材料の事業を含んでいます。詳細は [www.bayer.com](http://www.bayer.com) をご参照ください。

バイエル薬品株式会社

2017 年 11 月 16 日、大阪

### **将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)**

このニュースリリースには、バイエルの経営陣による現在の試算および予測に基づく将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements) が含まれています。さまざまな既知・未知のリスク、不確実性、その他の要因により、将来の実績、財務状況、企業の動向または業績と、当文書における予測との間に大きな相違が生じることがあります。これらの要因には、当社の Web サイト上 ([www.bayer.com](http://www.bayer.com)) に公開されている報告書に説明されているものが含まれます。当社は、これらの将来予想に関する記述を更新し、将来の出来事または情勢に適合させる責任を負いません。